

整備事業
I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(山口県 平成29年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平成26年)	1年後 (平成27年)	2年後 (平成28年)	3年後 (平成29年)	目標値 (平成29年)	達成率				計画時 (平成26年)	1年後 (平成27年)	2年後 (平成28年)	3年後 (平成29年)	目標値 (平成29年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
下関市	(株)内日アグリ	野菜 (レタス類)	全出荷量に占める契約取引の割合を34.5ポイント増加	50.5%	-	88.6%	92.4%	85.0%	121.4%	契約取引の割合が41.9ポイント増加	野菜 (レタス類)	10a当たり収量を14.8%増加	19,340kg/10a	-	5,835.2kg/10a	14,457.7kg/10a	22,200kg/10a	-170.7%	10a当たりの収量が25.2%減少	生産技術高度化施設 高度環境制御栽培施設 ・鉄骨ハウス 7,496㎡ ・養液栽培システム 一式 ・育苗施設 60㎡ ・暖房装置 一式 炭酸ガス発生装置 一式 細霧冷房装置 一式	148,500,000	68,750,000		79,750,000	平成28年3月18日	出荷量のうち契約取引の占める割合は目標を達成したが、主要な取引先と契約に関する諸条件で折り合いがつかず破談したため、契約取引の出荷量が計画に至っていない。 また、10a当たり収量については、契約取引の破談によりやむを得ず生産量を制限するために単位面積当たりの植付数を減らしたこと及び養液の管理に係る技術不足による生育障害の発生により、生産量が減少し目標を達成できなかった。 今後は、需要に着目しながら契約取引先を掘り起こし、契約取引量の増加に努めるとともに、養液の管理技術の改善を図り、生産拡大・安定生産に努める。	契約取引割合は、目標を達成したが、契約については、主要な取引先と契約に関する諸条件で折り合いがつかず破断したため、契約取引量が目標を下回った。 10a当たり収量は、契約取引の破談により生産量を制限せざるを得なかったこと及び養液の成分不足等による生育障害が発生したことから未達成となっている。 今後は、新たな販路開拓によって出荷先を確保していくことにより契約取引量を増加させるとともに、適正な養液管理によって生産拡大・安定を図ることについて重点指導していく。		

都道府県平均達成率	-25%	総合所見	(株)内日アグリを取組について、成果目標①(契約取引割合)は達成したが、成果目標②(10a当たり収量)は未達成となっているので、目標達成に向けた出荷先の確保、生産拡大・安定について指導していく。
-----------	------	------	---